

コンピュータ実習 — UNIXの基礎 — (2017年度)

教員： 齋藤 博昭
TA： 末廣 駿, 中畠 大貴

1

履修に際して

- 必修！
- 分からない箇所はその都度解決する！
(手を挙げてTAを呼ぶ)
- S組(金曜2限)と内容は同一
(担当者が別なので教え方と教材は異なる)
- 知識の習得よりも慣れて使えるようになるのが目的

2

評価

- 毎回クイズを行い、出席代わりとします。
クイズの提出先は
hunix17@nak.ics.keio.ac.jp
(自動返信されるので、確認すること)
クイズの解答と授業資料は
<http://www.nak.ics.keio.ac.jp/class/hunix/>
に載せます
- 授業資料はあくまでも資料であり、これだけで分かるようには書かれていません
- 最後の講義日(7月20日)に実習形式の試験
- 最終試験が最も重要なので、毎回出席していても単位が取れないことがあります

3

UNIXって何？

- ハードウェアとアプリケーションソフトウェアの間をとりもつオペレーティングシステムの一つ
 - ファイルやプロセスの提供
 - プロセス間通信
 - ハードウェアの管理

4

UNIXの特徴

- 文字ベースのインタフェース
- 階層的なファイルシステム
- ハードウェアやプロセス間通信がファイルとして扱える
- カスタマイズの自由度が大
- 仮想記憶
- マルチユーザ用
- GNU開発環境

5

UNIXの種類

- **BSD系** (Berkeley Software Distribution)
SunOS 4.x, FreeBSD, NetBSD, etc
- **SYSTEM V系**
Solaris 10, etc
- **Linux** (いろいろある)

6

実習環境

- 日吉にはUNIX端末が少ないので、Windows環境からリモートで入る

7

kterm とは

- 日本語表示ができる端末エミュレーター
(kanji terminal emulator)

8

ログインとログアウト

login:

password:

\$

\$ logout または exit

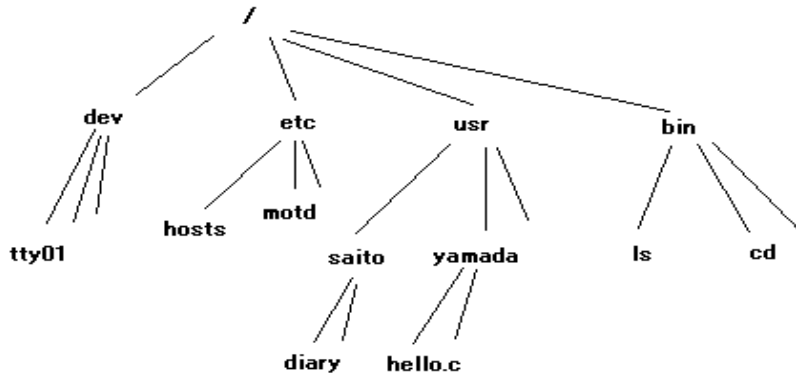
9

プロンプトとカーソル

- \$.. プロンプト
- 点滅する白矩形..カーソル
コマンド入力ができる状態

10

ファイルとディレクトリ



UNIXでのファイル

- コマンドもデバイスもすべてファイルとなる

特別なディレクトリ

- ルートディレクトリ
/
- (自分の)ホームディレクトリ
~
- (他人の)ホームディレクトリ
~ua012345
- 現在いるディレクトリ(カレントディレクトリ)
.
- 親のディレクトリ
..

13

パス名

ファイルやディレクトリにたどり着く道順

- 絶対パス名
ルートディレクトリからのパス名
(例) /bin/ls /usr/saito/diary
- 相対パス名
現在いるディレクトリからのパス名
(例) diary ./class/C/2020 ../../cal

14

pwd コマンド

- 現在どこのディレクトリにいるかを表示
(print working directory)
- 現在作業中のディレクトリ
= カレント(ワーキング)ディレクトリ

15

cd コマンド

- カレントワーキングディレクトリを変更する
(change directory)

cd ディレクトリ名
(ディレクトリ名は絶対パス名でも相対パス名でもよい)

cd だけだとホームディレクトリに移動する

16

ls コマンド

- ファイルの名前を調べる
(LiSt)

ls

ls ディレクトリ名

17

ファイル名の省略指定

- 「*」 0個以上の文字と一致
- 「?」 1文字と一致
- 例 ls *.txt

18